

発火性危険物の排出方法に関する市民意識調査の結果について

1 目的

発火性危険物用指定袋の認知度や充電式製品の排出方法に関する市民意識を把握するため、アンケート調査を実施するもの。

2 調査対象及び調査時期

(1) 調査対象

消費生活展のごみ減量推進課ブースに来られた方 350 名

(2) 調査実施時期

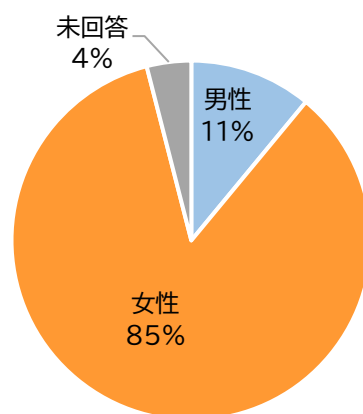
令和 7 年 6 月 12 日(木)から 6 月 13 日(金)まで

3 調査結果

(1) 回答者の属性

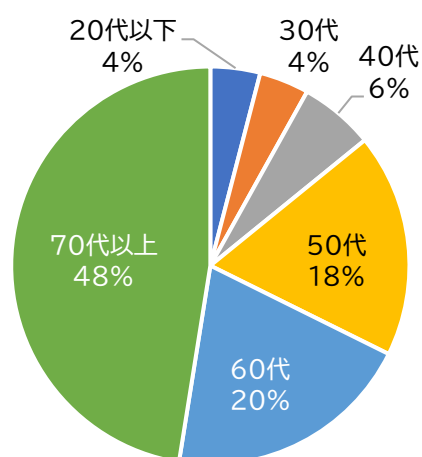
【性別】

項目	回答
男性	39 件(11%)
女性	298 件(85%)
未回答	13 件(4%)
合計	350 件(100%)



【年齢】

項目	回答
20 代以下	14 件(4%)
30 代	15 件(4%)
40 代	22 件(6%)
50 代	64 件(18%)
60 代	70 件(20%)
70 代以上	165 件(47%)
合計	350 件(100%)

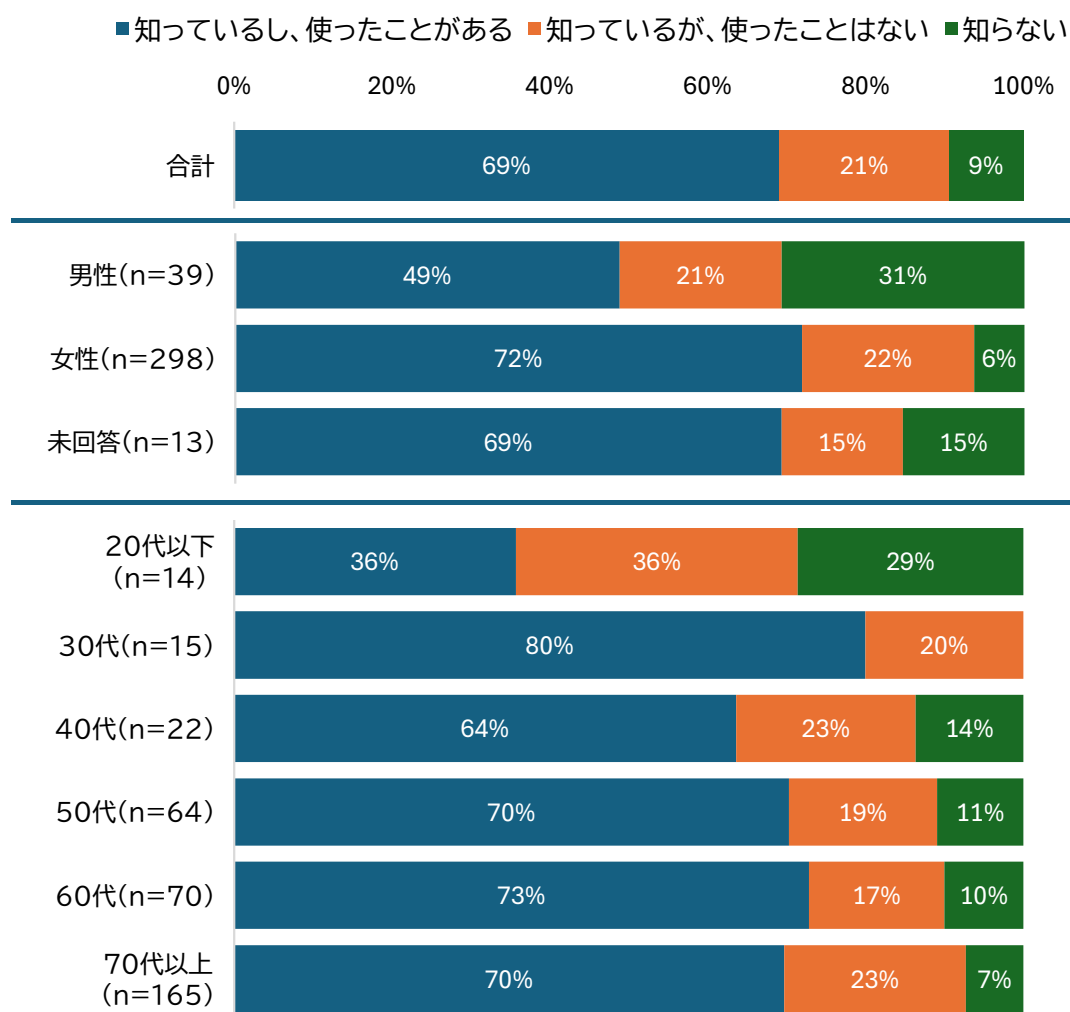


※実績値は、表示単位未満を四捨五入しているため合計と内訳が一致しない場合があります。

(2) 発火性危険物用指定袋の認知度

【設問1】 発火性危険物用指定袋(赤色)を知っていますか？

項目	回答
知っているし、使ったことがある	242 件(69%)
知っているが、使ったことはない	75 件(21%)
知らない	33 件(9%)
合計	350 件(100%)



(3) 充電式製品の排出方法

【設問2】 充電式製品はどのように出されていますか？

項目	回答
発火性危険物用指定袋に入れて「金属類」の日に出している	220 件(62%)
透明又は半透明の袋に入れて「金属類」の日に出している	25 件(7%)
「燃やせないごみ」の日に出している	10 件(3%)
「燃やせるごみ」の日に出している	2 件(1%)
出したことがない	83 件(23%)
その他	14 件(4%)
未回答	2 件(1%)
合計	356 件(100%)

